

マイナス発言していませんか？

～言葉が持っている不思議な魔力がある…～

●大きな行事も終わり、授業と部活動中心の生活となっています。

今までよりは、時間に余裕があるので、授業に集中しやすくなったでしょうか。そして、クラスの仲間ともずいぶん話せるようになっていきますから、言葉を交わす場面もずいぶん増えていることでしょう。

さて、そんな中、日常何気ないことに、ひとつひとつグチをこぼしている人も見受けられます。思うようにならなかつたり、自分にとって嫌なことが近づいたり…。

そういう人は、だいたい声大きいので、よく聞こえてきます。しかし、いつもグチを言っていると、なぜか本当になるなど、言葉には不思議な力があります。(昔から、日本には言霊信仰といって、言葉には神秘的な力がそなわっていると考えられていました)

マイナス発言は、自分を後退させる

●サッカー元日本代表で、ワールドカップでは主将もつとめた長谷部誠さんが書いた「心を整える」という本があります。ベストセラーにもなった本ですが、上の言葉は、その中に出てくるものです。

その本の中で長谷部さんは、「負(マイナス)の言葉はすべて、現状をとらえる力をにぶらせてしまい、自分で自分の心を乱してしまう」と言っています。

●集団生活を送る学校では、負の言葉はそれを口にするだけでなく、それを聞かされる周りの人にも影響を与えます。例えば、体育祭や部活動などで、だれかがマイナス発言を連発したら、みんなやる気がなくなってしまうことでしょう。

●学習面でも同じことです。授業で何かにつけて不満を言っている人や、「めんどくさい」を連発している人はいませんか。口にしたからと言って、その不満が解決するわけでもありません。

一時的なストレス解消にはなるかもしれませんが、周りの人もやる気をなくし、何の解決にもならないのです。長谷部さんが指摘するように、マイナス発言をする人の頭には、現状から逃げることばかりが浮かび、心が乱れるだけで、前向きに解決しようとする考えはありません。かえって、言霊の魔力で、状況が悪化する一方かもしれません。

●だとしたら、自分の発する言葉を変えてみましょう。「こうやってみたらどうだろう」「このやり方どううまくいかもしれない」「それはいいね」…

周りの人の心にも伝わり、かつやる気にさせる言葉たくさん出てくれば、あなたをめぐる状況も改善してくるかもしれません。ぜひ、いい言葉を発していきましょう。

6月行事予定

最終下校 17:30

2(金)	イエローリボン運動(5校時)
3(土)	制服リサイクル(9:30~11:00)1棟1階ホール
5(月)	相談週間(~12日)※45分授業
8(木)	耳鼻科検診
9(金)	生徒総会(5校時)
12(月)	アウトメディアチャレンジ週間(~16日)
13(火)	試験1週間前諸活動停止(21日まで)
14(水)	定例研(水1234)
15(木)	千葉県民の日
16(金)	尿検査(2次)
20(火)	第1回定期試験(国語・理科・社会)
21(水)	// (数学・英語・学活)
22(木)	試験救済日 歯科検診
23(金)	ミニ集会(ハーフ総合の時間)
26(月)	専門委員会 日課変更(火曜日課)
27(火)	日課変更(月曜日課)
30(金)	部活動壮行会(5校時)